



しょうわくせい 小惑星エコアダチ発見30周年！

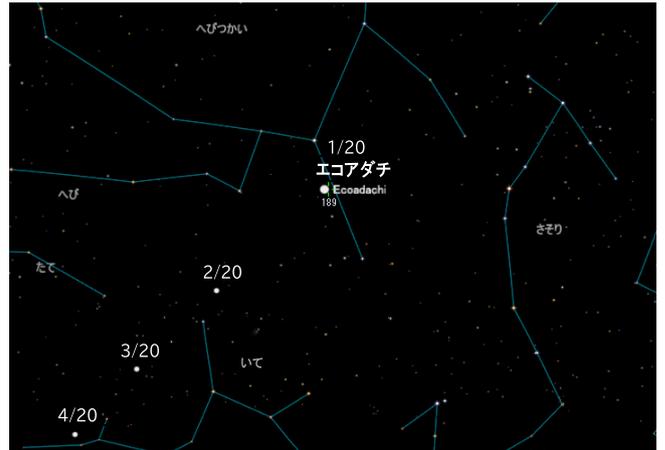
エコアダチ (Ecoaladachi) という名前の天体があるのを知っていますか。

2008年6月「足立区^{かんきょう}環境フェア」が、当時は「こども科学館」だったギャラクシティプラネタリウム (現在のまるちたいけんドーム) で開催^{かいさい}されました。それを記念^{きねん}して小惑星に「エコアダチ」と命名することになりました。足立区で

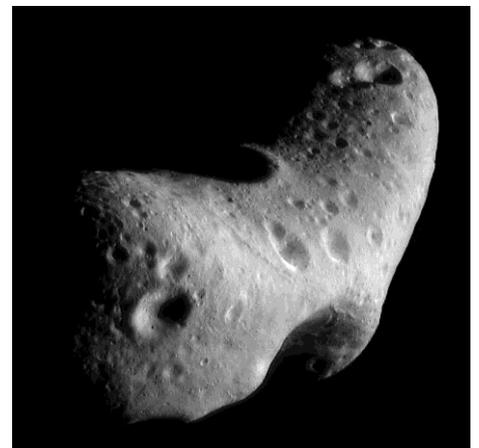
のエコ活動のキーワードです。そして、その年の8月12日、国際天文学連合^{こくさいてんもんがくれんごう}から命名されたことが小惑星回報^{かいほう}で世界に公表されました。

この小惑星は、1994年11月26日に北海道の円館^{えん だてきん}さんと渡辺^{わたなべ}和郎^{かずろう}さんが発見^{いぜん}しました。それ以前にも観測^{かんそく}されたことはありましたが、1994年の円館さんと渡辺さんの観測によって軌道^{きどう}が確定^{かくてい}され、小惑星12391として正式に登録^{とうろく}されました。それから30年^すが過ぎたのです。

小惑星 Ecoaladachi は、火星と木星の軌道の間を、約4年半の周期で太陽の周り^{まわ}を回っています。大きさは、直径^{ちよっけい}8キロメートル、37時間で1自転します。現在、地球からは「へびつかい座」に見えており、2月には「いて座」へと移^{うつ}り変わります。地球から見る明るさは16-19等級^{にくがん}で、肉眼で見ることにはできないほど暗いですが、足立区の名^{かん}を冠^{うちゅう}した天体が宇宙にあると思うと何だか楽しくなってきますね。



エコアダチの位置(1月20日現在)
(StellaNavigator/アストロアーツで作成)



小惑星 EROS の写真 (NASA)
エコアダチもこのような感じではないかと想像^{そうそう}されます。

2025年1月18日記 (解説員: 田部一志^{かいせつじん たべいっし})